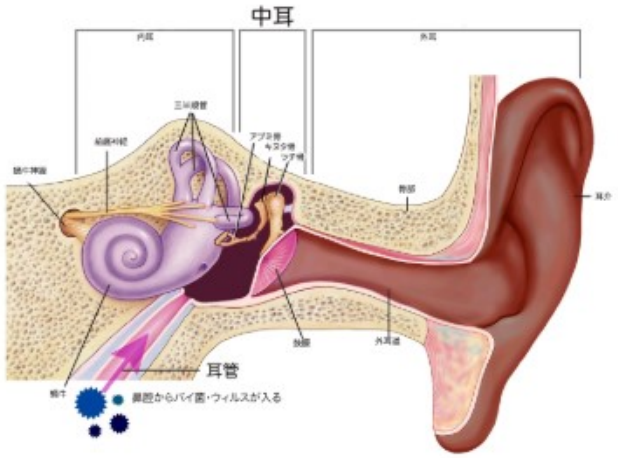

急性中耳炎

急性中耳炎は、鼓膜の奥の中耳(鼓室)に細菌やウィルスが入り込み炎症が起きたものです。耳の詰まった感じ、痛みが起こり、発熱などの症状もみられます。ひどくなると鼓膜が破れ耳漏（耳だれ）も出ます。
急性中耳炎は６才ぐらいまでの子供さんに多く、これは耳と鼻をつなぐ管（耳管）が大人に比べて短く水平に近く、汚い鼻水が中耳に入りやすいためです。
抗生剤などの薬の内服と耳鼻の処置でふつうは治りますが、高熱が下がらないときや痛みがひどくて鼓膜の腫れがひどい時は、鼓膜を切開して膿を出します。鼓膜にできた穴は数日で閉じます。
症状が消えても中耳には液体が残っていることが多く、これを放置しておくと滲出性中耳炎に移行することがあるので、ちゃんと治しましょう。